News Release



富山新港火力発電所石炭1号機の運転停止について

平成28年8月17日 北陸電力株式会社

本日(8月17日)9時24分、当社の富山新港火力発電所石炭1号機(定格出力:25万kW)において、20万kW運転中に発電機の保護装置*が動作し、自動停止しました。

発電機の保護装置が動作した原因は、現在調査中であり、復旧の見込みについては未定です。

なお、当面の電力需給バランスについては、一定の予備力は確保できる見通しであり、 電力の供給に支障はないと考えておりますが、引き続き電力の安定供給に万全を期して まいります。今後の詳細な需給状況については、でんき予報などでお知らせしてまいり ます。

以上

添付資料:富山新港火力発電所石炭1号機概要図

※発電機の保護装置

発電機の異常を事前に検出し、機器を安全に自動停止させる装置。

【富山新港火力発電所 石炭 1 号機概要図】

